

＜特集＞障害者権利条約日本政府報告とパラレルレポート

障害者の権利に関する条約第1回日本政府報告を見て（黒岩海映）

パラレルレポート作成にあたって（阿部一彦）

国連・障害者の権利に関する条約のカントリーレポートについて（藤井 貢）

障害者権利条約日本政府報告とパラレルレポート（松本正志）

データを重視して説得力のあるものを（佐藤久夫）
課題を動かすきっかけに（佐藤 聡）

パラレルレポート「法律の前にひとしく認められる権利」における国内の動向（田中正博）

正直で客観的なパラレルレポートに向けて（大濱

真）

障害者権利条約政府報告を見て（本條義和）

パラレルレポートの役割をどこに求めるか（新谷友良）

政府報告とパラレルレポート—権利条約第26条及び第27条を中心に—（松井亮輔）

国連人権メカニズムを徹底的に活用する（関口明彦）

パラレルレポートの作成に望むこと（庵 悟）

障害者の「健康」保障の現状と日本政府報告について（水谷幸司）

障害のある女性の立場から—複合差別の解消にむけた取り組みを（臼井久実子・米津知子）